



エゾヒグマ「ポロ」(オス)

死亡時年齢：18歳以上

飼育期間：18年7ヶ月

死亡日：2024年10月1日



ポロは2006年に保護され来園してから、18年間双子のポンとともに多くの来園者を魅了し、エゾヒグマという動物の姿や生態を伝えてくれました。ポロはスイカが大好きで、元気なときはもちろん、体調を崩した後も室内で喜んで食べていた姿が印象に残っています。これまで、たくさんの喜びと学びをくれてありがとう。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭



シラコバト (オス)

死亡時年齢：15歳

飼育期間：15年5ヶ月

死亡日：2024年11月19日



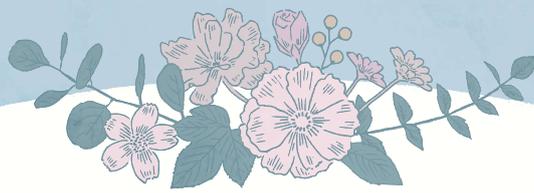
2009年に上野動物園で生まれ、15年もの間その
愛らしい姿を多くの人に見せてくれました。
シラコバトはおもに埼玉県越谷市に分布し、1956年に
「越ヶ谷のシラコバト」として国の天然記念物に
指定されています。

「日本の鳥II」ではカラスバトやアオバトとともに、
日本のハトの仲間について
特徴や違いを伝えてくれました。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭





オオサンショウウオ (不明)

死亡時年齢：24歳以上

飼育期間：24年3ヶ月

死亡日：2024年11月28日



本来の分布域は岐阜県以西ですが、
なぜか長野県で保護されて来園した個体です。
両生爬虫類館（ビバリウム）のエントランスホールにて
約四半世紀、お客さんを出迎えてくれました。
普段は物陰に隠れてあまり動きませんでした。時折、
水槽内の仕切りを乗り越えて隣に移動するなど、
活動的な一面もありました。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭



ユーラシアカワウソ「もも」(メス)

死亡時年齢：12歳

飼育期間：11年8ヶ月

死亡日：2024年12月19日



アクアマリンふくしまから東日本大震災の緊急避難で来園したペアが、福島に戻ってからすぐに繁殖をしました。その時に生まれた3姉妹が縁あって上野動物園にやってきました。そのうちの1頭がももです。活発で飼育担当者にもぐいぐい迫ってきたり、金網を登って取り置きの餌が入ったバケツに頭を突っ込んで食べたりしていました。食欲旺盛で、弱ってきてからも担当者から手渡しで餌を食べていました。元気に泳ぎまわり、ときどきお腹を見せて浮かんでいた姿が印象に残っています。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭



アカガシラカラスバト (オス)

死亡時年齢：20歳

飼育期間：20年8ヶ月

死亡日：2025年3月17日



※画像はイメージです。

仲間たちと比べると体格が一段と大きくて、羽のつやが目立つきれいな個体でした。少し気の強い性格でしたが、メスにはとても好かれ、これまで6羽の子を残しました。20歳を過ぎた頃からは、高齢により動きはゆっくりでしたが、食欲旺盛で、いつも残さず餌を食べる姿は頼もしく、生きる強さを感じたのを覚えています。21年間、長生きしてくれてありがとう。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭



マレーグマ「キョウコ」(メス)

死亡時年齢：30歳 (推定)

飼育期間：27年0ヶ月

死亡日：2025年7月10日



腕を枕にして昼寝をしたり、仰向けになってお腹を見せたり。器用に球形の給餌器を足で回したり。放飼場での姿が皆の注目の的でした。

首周りのだぶついた皮膚が『たるたる』と呼ばれて
トレードマークになっていました。

甘いもの、おいしいものが大好きで。でも病気が進んで
だんだんと食べられるものが減ってきて。それでも
最後の日はブドウを口にして、懸命に生きようと。

頑張ったね・・・今までありがとう。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭



ブタ (アグー)「ナビィ」(メス)

死亡時年齢：16歳

飼育期間：15年10ヶ月

死亡日：2025年7月28日



食べることが大好きだったこと、夕方に小走りで部屋に帰る姿が印象的でした。晩年は、病気の影響か足取りが重く、食べ物も残しがちになりましたが、最後まで力強く生きてくれました。長い間、穏やかでおっとりした姿にたくさんの元気と癒しをくれたナビィ、本当にありがとう。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭



コンドル(メス)

死亡時年齢：33歳

飼育期間：22年3ヶ月

死亡日：2025年8月9日



繁殖計画の一環として、2003年に
とくしま動物園から来園しました。
22年の飼育期間の中で、繁殖もふくめ、
貢献をしてくださいました。

来園者の「大きい」という歓声の中で、餌をもらいに
近くに飛んで降りてくる時にはとても迫力がありました。
ゆっくり休んでください。

 UENO ZOOLOGICAL GARDENS

2025年
動物慰霊祭

